

# ① 人 口

## C0101 人口規模

### C0101-1 人口総数及び増加数

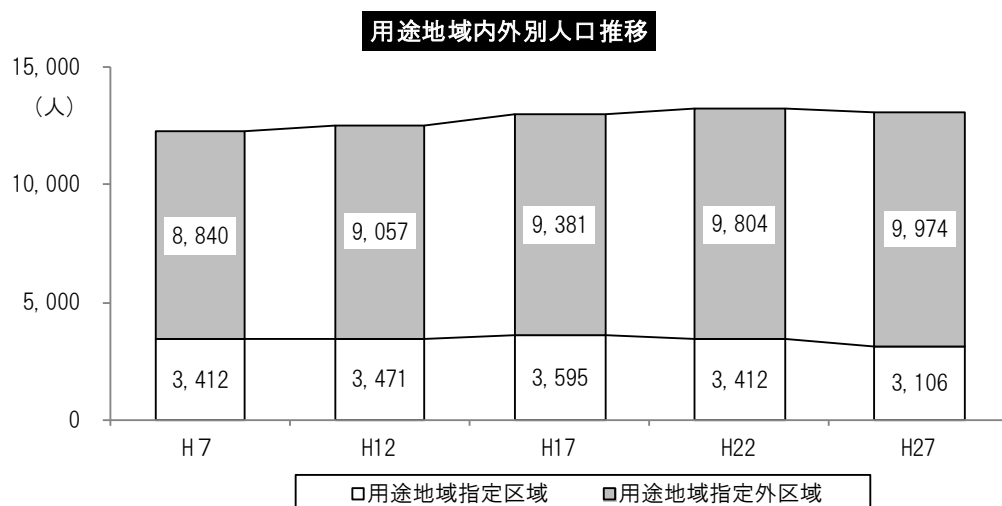
平成7年から平成27年までの高森町行政区域の人口推移を見ると、平成22年までは増加傾向にあったが、平成27年にやや減少に転じ、平成27年には13,080人となっている。

平成27年の用途地域指定区域人口は3,106人となっており、総人口の23.7%にあたる。平成22年より減少傾向に入り、平成17年と比較して183人の減少、平成27年には平成22年と比較して306人の減少となっている。反対に、用途地域指定外区域は増加傾向が見られる。

表1-1 人口推移

区 域	H7			H7～H12 の増減			H12			H12～H17 の増減			H17			H17～H22 の増減			H22			H22～H27 の増減			H27
	人 口 (人)	人 口 (人)	率 (%)	人 口 (人)	人 口 (人)	率 (%)	人 口 (人)	人 口 (人)	率 (%)	人 口 (人)	人 口 (人)	率 (%)	人 口 (人)	人 口 (人)	率 (%)	人 口 (人)	人 口 (人)	率 (%)	人 口 (人)	人 口 (人)	率 (%)	人 口 (人)			
行政区域	12,252	276	2.3	12,528	448	3.6	12,976	240	1.8	13,216	▲136	▲1.0	13,080												
都市計画 区	12,252	276	2.3	12,528	448	3.6	12,976	240	1.8	13,216	▲136	▲1.0	13,080												
用途地域 指定区域Ⅰ	3,412	59	1.7	3,471	124	3.6	3,595	▲183	▲5.1	3,412	▲306	▲9.0	3,106												
用途地域 指定区域Ⅱ	0	/	/	0	/	/	0	/	/	0	/	/	0												
用途地域 指定区域	3,412	59	1.7	3,471	124	3.6	3,595	▲183	▲5.1	3,412	▲306	▲9.0	3,106												
用途地域 指定外区域	8,840	217	2.5	9,057	324	3.6	9,381	423	4.5	9,804	170	1.7	9,974												

資料：国勢調査



## C0101-2 年齢・性別人口

平成 27 年の 5 歳階級別人口を見ると、男女とも 65～69 歳の人口が最も多く、次いで 40～44 歳、60～64 歳となっている。反対に少ないのは、20 歳台となっている。

平成 7 年から平成 27 年の年齢 3 区分別人口推移をみると、年少人口はほぼ横ばいで推移しており、生産年齢人口は平成 17 年より減少、老年人口は増加し続けている。平成 7 年と平成 27 年と比較すると年少人口が 2,002 人から 2,069 人（3.3%増）、老年人口が 2,650 人から 3,970 人（49.8%増）となっており、割合で見ると年少人口が 16.3%から 15.8%、老年人口が 21.6%から 30.4%と変化している。

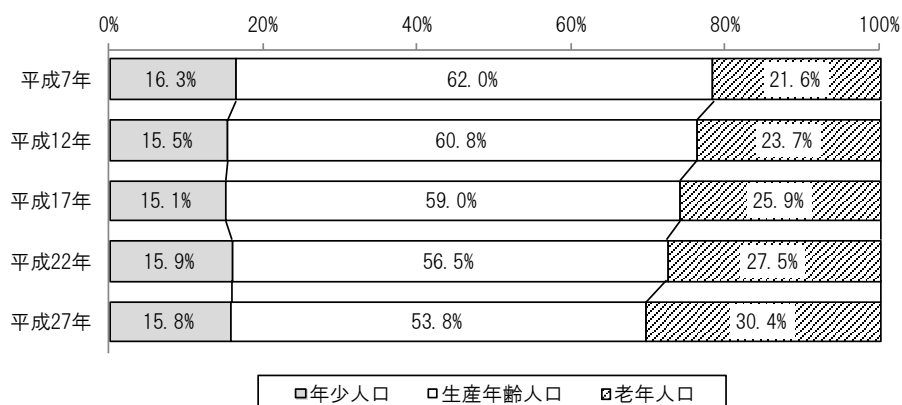
表 1-2 5 歳階級別年齢・性別人口推移

単位：人

年齢階層	平成 7 年			平成 12 年			平成 17 年			平成 22 年			平成 27 年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
0～4	573	286	287	621	328	293	665	341	324	660	327	333	612	312	300
5～9	671	328	343	597	304	293	671	363	308	743	384	359	690	345	345
10～14	758	366	392	718	352	366	624	317	307	704	387	317	767	385	382
年少人口	2,002	980	1,022	1,936	984	952	1,960	1,021	939	2,107	1,098	1,009	2,069	1,042	1,027
15～19	747	384	363	661	322	339	581	281	300	520	259	261	580	309	271
20～24	630	298	332	575	284	291	483	217	266	392	176	216	379	186	193
25～29	667	332	335	714	353	361	752	363	389	620	303	317	468	223	245
30～34	674	339	335	699	347	352	823	411	412	840	399	441	652	324	328
35～39	697	332	365	695	346	349	745	367	378	910	473	437	884	440	444
40～44	840	414	426	733	346	387	740	369	371	770	386	384	928	474	454
45～49	975	517	458	872	424	448	740	351	389	746	371	375	774	392	382
50～54	813	386	427	1,006	536	470	865	420	445	759	353	406	738	367	371
55～59	773	375	398	853	408	445	1,050	548	502	880	430	450	763	356	407
60～64	784	379	405	811	395	416	876	417	459	1,033	527	506	869	427	442
生産年齢人口	7,600	3,756	3,844	7,619	3,761	3,858	7,655	3,744	3,911	7,470	3,677	3,793	7,035	3,498	3,537
65～69	854	419	435	756	356	400	788	381	407	873	413	460	1,026	516	510
70～74	667	288	379	816	394	422	750	338	412	755	359	396	818	376	442
75～79	497	199	298	623	251	372	747	340	407	678	298	380	713	332	381
80～84	367	139	228	414	152	262	541	198	343	645	273	372	605	241	364
85～89	194	72	122	256	90	166	335	104	231	414	131	283	493	180	313
90～	71	23	48	107	25	82	200	52	148	268	70	198	315	82	233
老年人口	2,650	1,140	1,510	2,972	1,268	1,704	3,361	1,413	1,948	3,633	1,544	2,089	3,970	1,727	2,243
不詳	-	-	-	1	1	-	-	-	-	6	6	-	6	2	4
総計	12,252	5,876	6,376	12,528	6,014	6,514	12,976	6,178	6,798	13,216	6,325	6,891	13,080	6,269	6,811

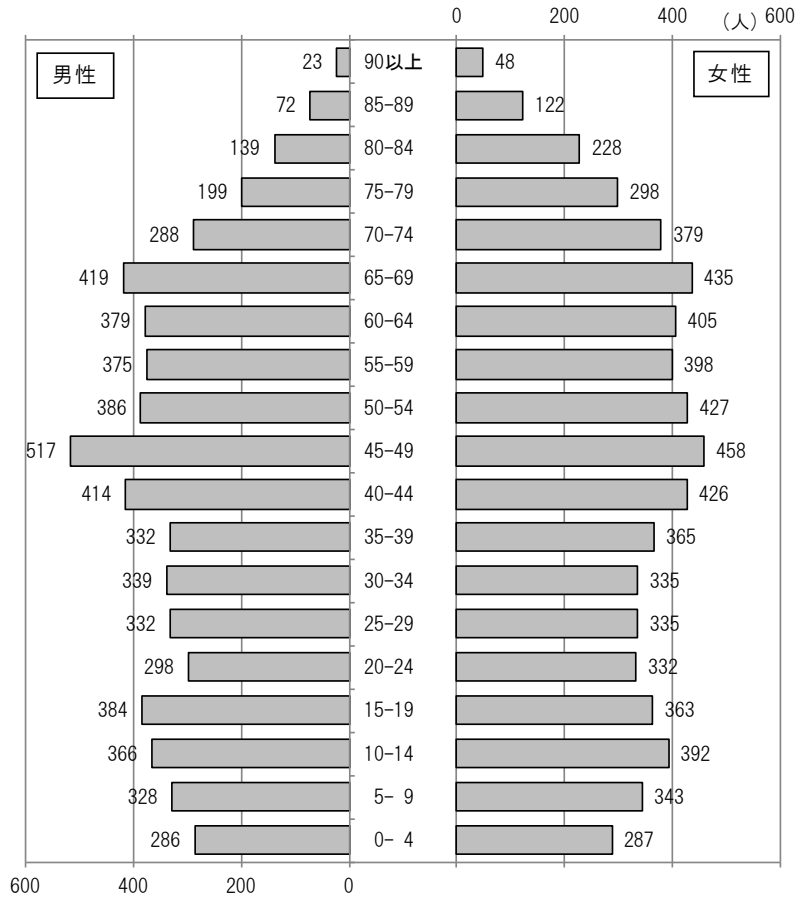
資料：国勢調査

年齢 3 区分別人口構成比の推移

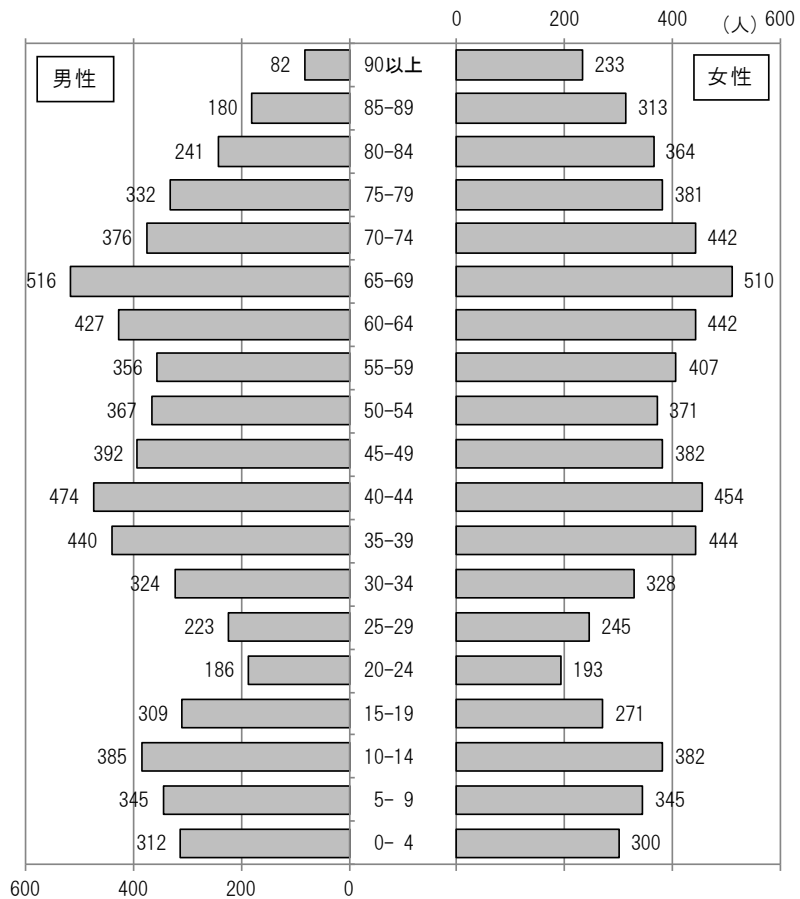


5 歳階級別年齢・性別人口

平成 7 年



平成 27 年



## C0103 将来人口

国立社会保障・人口問題研究所による高森町の推計人口では減少が続き、令和27年(2045年)には10,721人になると推計されている。年齢3区分別人口をみても、平成27年(2015年)から令和27年(2045年)の増減は、年少人口が633人減(30.6%減)、生産年齢人口が2,027人減(28.8%減)、老年人口が307人増(7.7%増)と推計されている。

表1-3 5歳階級別人口推計

単位：人

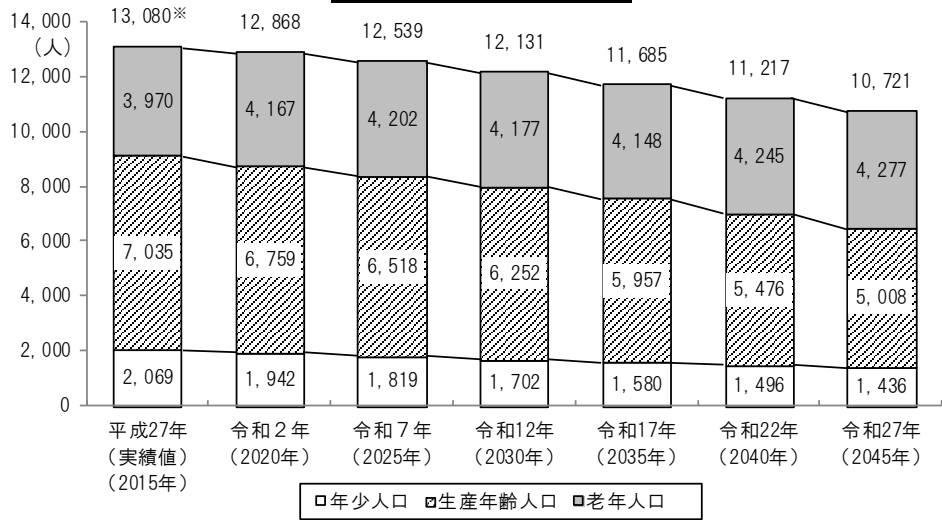
階層	年令	平成27年(実績値) (2015年)			令和2年 (2020年)			令和7年 (2025年)			令和12年 (2030年)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
0～4		612	312	300	595	305	290	544	279	265	500	256	244
5～9		690	345	345	637	327	310	619	319	300	565	291	274
10～14		767	385	382	710	345	365	656	327	329	637	319	318
15～19		580	309	271	632	307	325	587	276	311	541	261	280
20～24		379	186	193	419	218	201	447	215	232	414	194	220
25～29		468	223	245	454	231	223	489	257	232	497	249	248
30～34		652	324	328	493	239	254	480	249	231	520	279	241
35～39		884	440	444	685	356	329	519	263	256	509	276	233
40～44		928	474	454	892	438	454	698	356	342	529	263	266
45～49		774	392	382	927	476	451	885	438	447	696	357	339
50～54		738	367	371	766	387	379	915	468	447	869	429	440
55～59		763	356	407	740	369	371	768	389	379	918	470	448
60～64		869	427	442	751	352	399	730	366	364	759	387	372
65～69		1,026	516	510	865	418	447	749	346	403	730	360	370
70～74		818	376	442	972	477	495	819	386	433	711	320	391
75～79		713	332	381	780	351	429	930	448	482	785	363	422
80～84		605	241	364	640	273	367	706	291	415	847	377	470
85～89		493	180	313	481	167	314	510	192	318	570	207	363
90歳以上		315	82	233	429	118	311	488	129	359	534	145	389
不詳		6	2	4									
総計		13,080	6,269	6,811	12,868	6,154	6,714	12,539	5,994	6,545	12,131	5,803	6,328

階層	年令	令和17年 (2035年)			令和22年 (2040年)			令和27年 (2045年)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
0～4		478	245	233	461	236	225	441	226	215
5～9		521	269	252	499	258	241	481	248	233
10～14		581	291	290	536	269	267	514	258	256
15～19		525	255	270	480	233	247	442	215	227
20～24		381	183	198	368	177	191	336	162	174
25～29		461	228	233	427	214	213	409	206	203
30～34		528	269	259	489	247	242	450	231	219
35～39		550	308	242	559	298	261	518	274	244
40～44		518	276	242	561	309	252	570	298	272
45～49		532	267	265	521	280	241	561	310	251
50～54		686	350	336	525	263	262	515	276	239
55～59		869	429	440	688	352	336	527	264	263
60～64		907	467	440	858	426	432	680	350	330
65～69		759	381	378	907	460	447	857	420	437
70～74		693	334	359	722	355	367	862	428	434
75～79		686	303	383	669	317	352	697	337	360
80～84		719	307	412	634	258	376	617	271	346
85～89		691	275	416	591	224	367	529	191	338
90歳以上		600	161	439	722	207	515	715	197	518
不詳										
総計		11,685	5,598	6,087	11,217	5,383	5,834	10,721	5,162	5,559

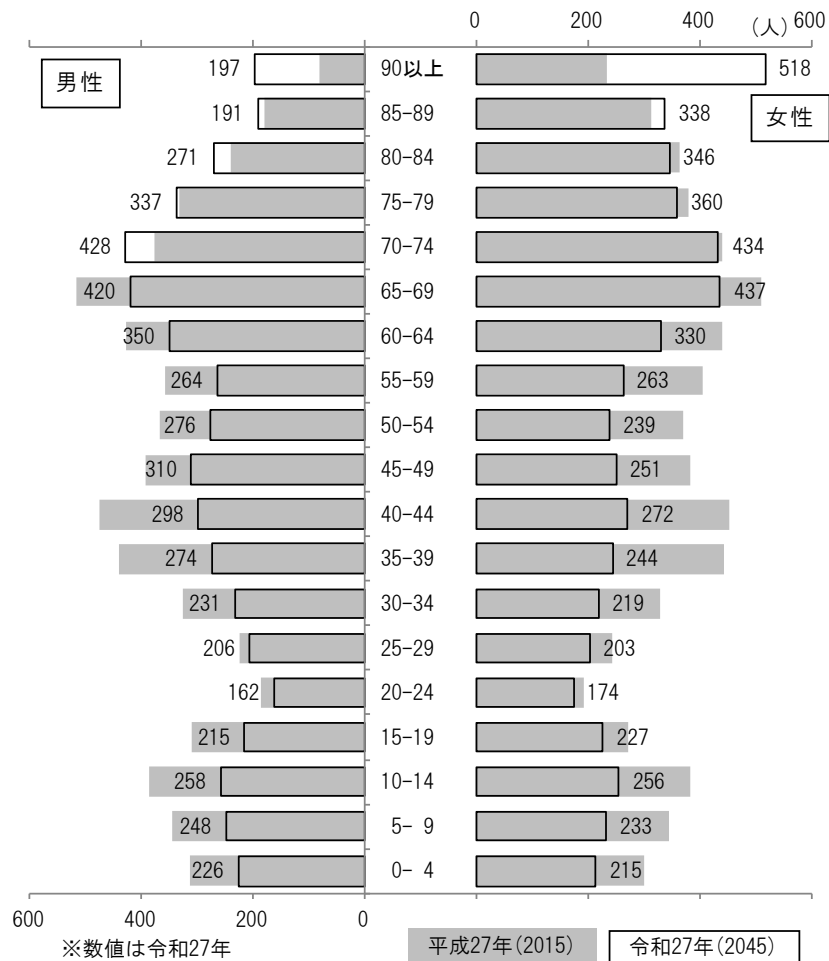
資料：平成27年国勢調査、日本の地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所、平成30年推計)

### 年齢3区分別将来人口推計



※実績値の総数に不詳を含む

### 5歳階級別将来推計人口



※数値は令和27年

## C0104 人口増減の内訳

行政区域の平成2年から平成30年までの期間における人口増減数は、744人増となっている。

自然動態については、平成13年までは自然増であったが、平成14年に出生数が死亡者数を下回ってからは、平成19年を除いて全ての年で自然減の状態が続いており、減少数は年々増加している。出生数は平成26年頃までは概ね120人から140人の間で推移していたが近年は100人を下回っている。

一方、社会動態については、平成9年から平成22年頃までは安定して社会増となっていたが、平成24年や平成28年など大幅な社会減となる年が目立つ。

増減の推移を累計値でみると、平成21年に増加のピークを迎え1,222人まで上昇していたが、それ以降は減少が続き、平成30年には744人増にとどまっている。

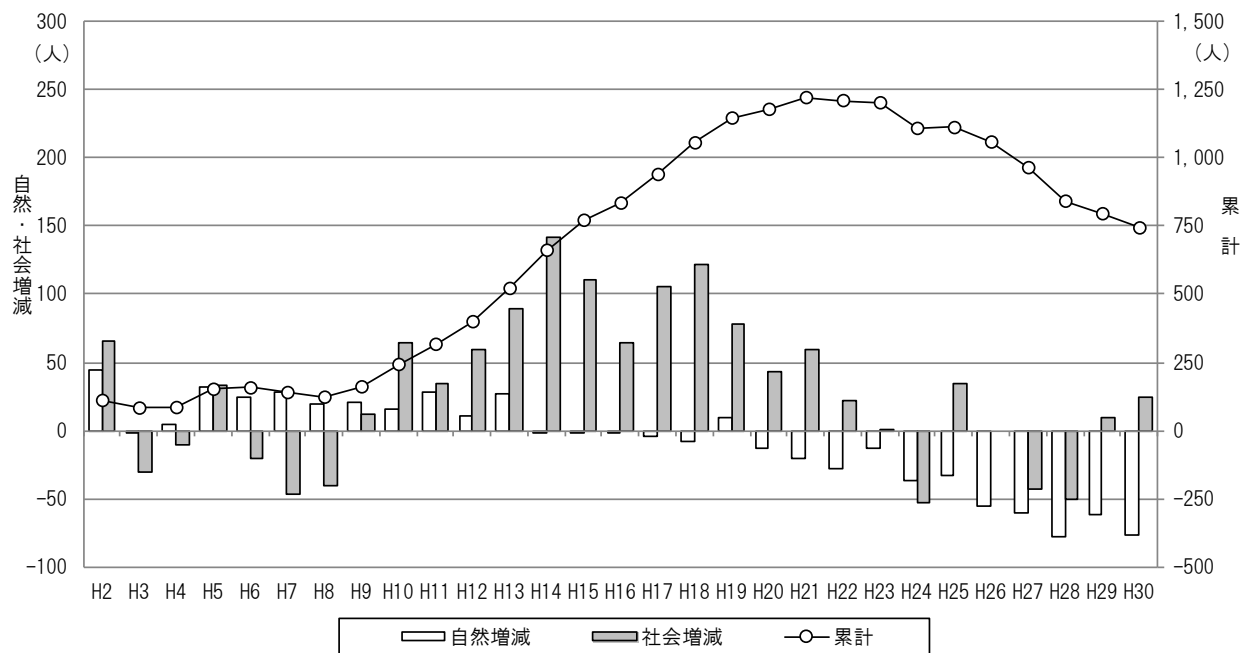
表1-4 人口動態推移

単位：人

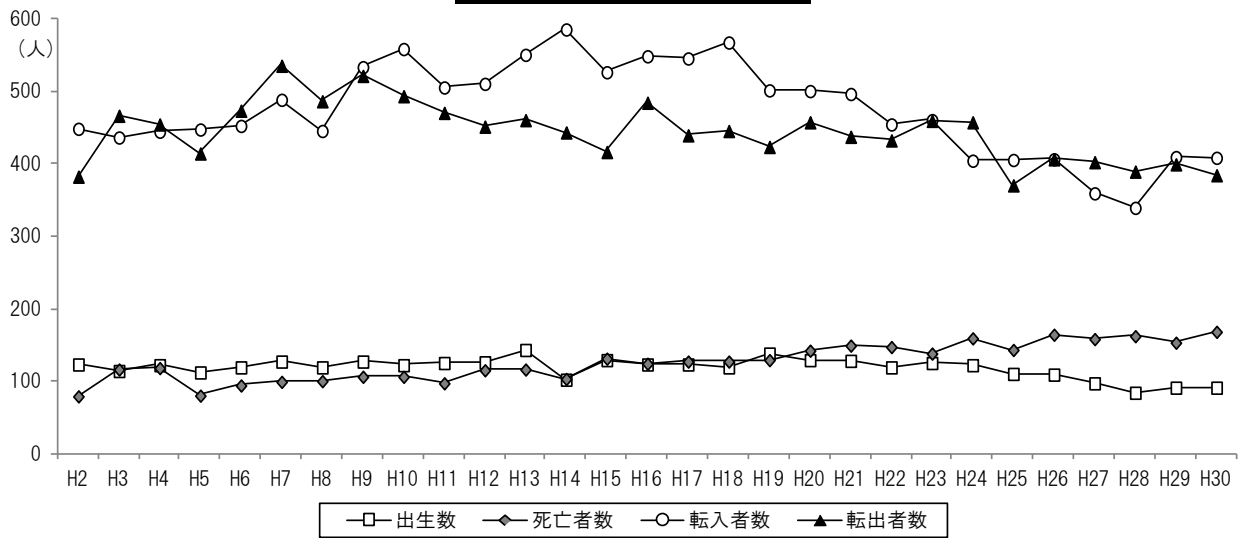
行政区域・都市計画区域	平成2年～平成30年																
	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15			
行政区域・都市計画区域	出生数	124	115	123	113	120	128	120	128	123	126	127	144	103	130		
	死亡者数	80	117	119	81	95	100	101	107	107	98	116	117	104	132		
	自然増	44	▲2	4	32	25	28	19	21	16	28	11	27	▲1	▲2		
	転入者数	449	437	445	448	453	489	446	534	559	506	511	551	586	527		
	転出者数	383	467	455	415	474	536	487	522	494	471	452	461	444	417		
	社会増	66	▲30	▲10	33	▲21	▲47	▲41	12	65	35	59	90	142	110		
	その他の異動	1	4	8	2	1	2	5	5	1	11	13	5	▲1	2		
	人口増加数	111	▲28	2	67	5	▲17	▲17	38	82	74	83	122	140	110		
	累計	111	83	85	152	157	140	123	161	243	317	400	522	662	772		
		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
	行政区域・都市計画区域	出生数	124	124	120	139	130	129	120	126	123	111	110	98	85	92	92
		死亡者数	125	128	128	130	143	150	148	139	160	144	165	159	163	154	169
		自然増	▲1	▲4	▲8	9	▲13	▲21	▲28	▲13	▲37	▲33	▲55	▲61	▲78	▲62	▲77
		転入者数	549	546	568	502	501	497	455	461	405	406	407	360	340	410	409
		転出者数	485	440	446	424	458	438	433	460	458	371	407	403	390	400	385
社会増		64	106	122	78	43	59	22	1	▲53	35	0	▲43	▲50	10	24	
その他の異動		0	3	2	4	2	5	▲5	4	▲4	1	2	10	5	6	1	
人口増加数		63	105	116	91	32	43	▲11	▲8	▲94	3	▲53	▲94	▲123	▲46	▲52	
累計		835	940	1,056	1,147	1,179	1,222	1,211	1,203	1,109	1,112	1,059	965	842	796	744	
用途地域指定区域		出生数	36	33	36	33	35	36	33	36	34	35	35	40	29	36	
		死亡者数	23	34	35	24	28	28	28	30	30	27	32	32	29	37	
		自然増	13	▲1	1	9	7	8	5	6	4	8	3	8	0	▲1	
		転入者数	130	127	129	130	132	136	124	149	156	141	142	153	162	146	
		転出者数	111	136	132	121	138	149	136	145	138	131	125	128	123	116	
		社会増	19	▲9	▲3	9	▲6	▲13	▲12	4	18	10	17	25	39	30	
	その他の異動	0	1	2	1	0	1	1	1	0	3	4	1	0	1		
	人口増加数	32	▲9	0	19	1	▲4	▲6	11	22	21	24	34	39	30		
	累計	32	23	23	42	43	39	33	44	66	87	111	145	184	214		
		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
	用途地域指定区域	出生数	34	34	33	39	36	36	31	33	32	29	28	23	20	22	22
		死亡者数	35	35	35	36	40	42	38	36	41	37	43	38	39	37	40
		自然増	▲1	▲1	▲2	3	▲4	▲6	▲7	▲3	▲9	▲8	▲15	▲15	▲19	▲15	▲18
		転入者数	152	151	157	139	139	138	117	119	105	105	105	85	81	97	97
		転出者数	134	122	124	117	127	121	112	119	118	96	105	96	93	95	91
社会増		18	29	33	22	12	17	5	0	▲13	9	0	▲11	▲12	2	6	
その他の異動		0	1	1	1	1	1	▲1	1	▲1	0	1	2	1	1	0	
人口増加数		17	29	32	26	9	12	▲3	▲2	▲23	1	▲14	▲24	▲30	▲12	▲12	
累計		231	260	292	318	327	339	336	334	311	312	298	274	244	232	220	

資料：長野県毎月人口異動調査

人口動態の推移（行政区）



人口動態の推移内訳（行政区）



## C0105 通勤・通学移動

平成7年から平成27年までの流出・流入人口をみると、常住地による就業・通学者数は減少が続き、従業地による就業・通学者数は平成17年をピークに減少に転じているものの、流出率・流入率はともに上昇傾向にある。

流出・流入先を市町村別に見ると、第1位から4位までは飯田市、松川町、豊丘村、喬木村となっており、5位については順に駒ヶ根市、中川村となっており、順位もほとんど変化は無いが、就業・通学者数はどの市町村も増加傾向にある。

表1-5 流出・流入別人口推移

年	常住地による	流出		従業地による	流入		従/常 就業・通学者 比率(%)
	就業・通学者数 (人)	就業・通学者数 (人)	流出率 (%)	就業・通学者数 (人)	就業・通学者数 (人)	流入率 (%)	
平成7年	7,993	3,592	44.9	6,395	1,994	31.2	80.0
平成12年	7,939	3,694	46.5	6,610	2,365	35.8	83.3
平成17年	7,924	3,960	50.0	6,666	2,702	40.5	84.1
平成22年	7,603	4,232	55.7	6,062	2,591	42.7	79.7
平成27年	7,593	4,121	54.3	6,169	2,681	43.5	81.2

表1-6 市町村別流出・流入先人口推移

年	流出先								
	流出率第1位			第2位			第3位		
	市町村名	流出者数(人)	流出率(%)	市町村名	流出者数(人)	流出率(%)	市町村名	流出者数(人)	流出率(%)
平成7年	飯田市	2,522	31.6	松川町	430	5.4	豊丘村	179	2.2
平成12年	飯田市	2,531	31.9	松川町	463	5.8	豊丘村	196	2.5
平成17年	飯田市	2,687	33.9	松川町	479	6.0	豊丘村	204	2.6
平成22年	飯田市	2,778	36.5	松川町	490	6.4	豊丘村	229	3.0
平成27年	飯田市	2,665	35.1	松川町	581	7.7	豊丘村	233	3.1

年	流出先					
	第4位			第5位		
	市町村名	流出者数(人)	流出率(%)	市町村名	流出者数(人)	流出率(%)
平成7年	喬木村	86	1.1	駒ヶ根市	63	0.8
平成12年	喬木村	96	1.2	駒ヶ根市	63	0.8
平成17年	喬木村	119	1.5	駒ヶ根市	91	1.1
平成22年	喬木村	117	1.5	駒ヶ根市	96	1.3
平成27年	喬木村	132	1.7	駒ヶ根市	94	1.2

年	流入先								
	流入率第1位			第2位			第3位		
	市町村名	流入者数(人)	流入率(%)	市町村名	流入者数(人)	流入率(%)	市町村名	流入者数(人)	流入率(%)
平成7年	飯田市	999	15.6	豊丘村	345	5.4	松川町	306	4.8
平成12年	飯田市	1,133	17.1	松川町	430	6.5	豊丘村	364	5.5
平成17年	飯田市	1,348	20.2	松川町	503	7.5	豊丘村	373	5.6
平成22年	飯田市	1,284	21.2	松川町	494	8.1	豊丘村	331	5.5
平成27年	飯田市	1,351	21.9	松川町	468	7.6	豊丘村	349	5.7

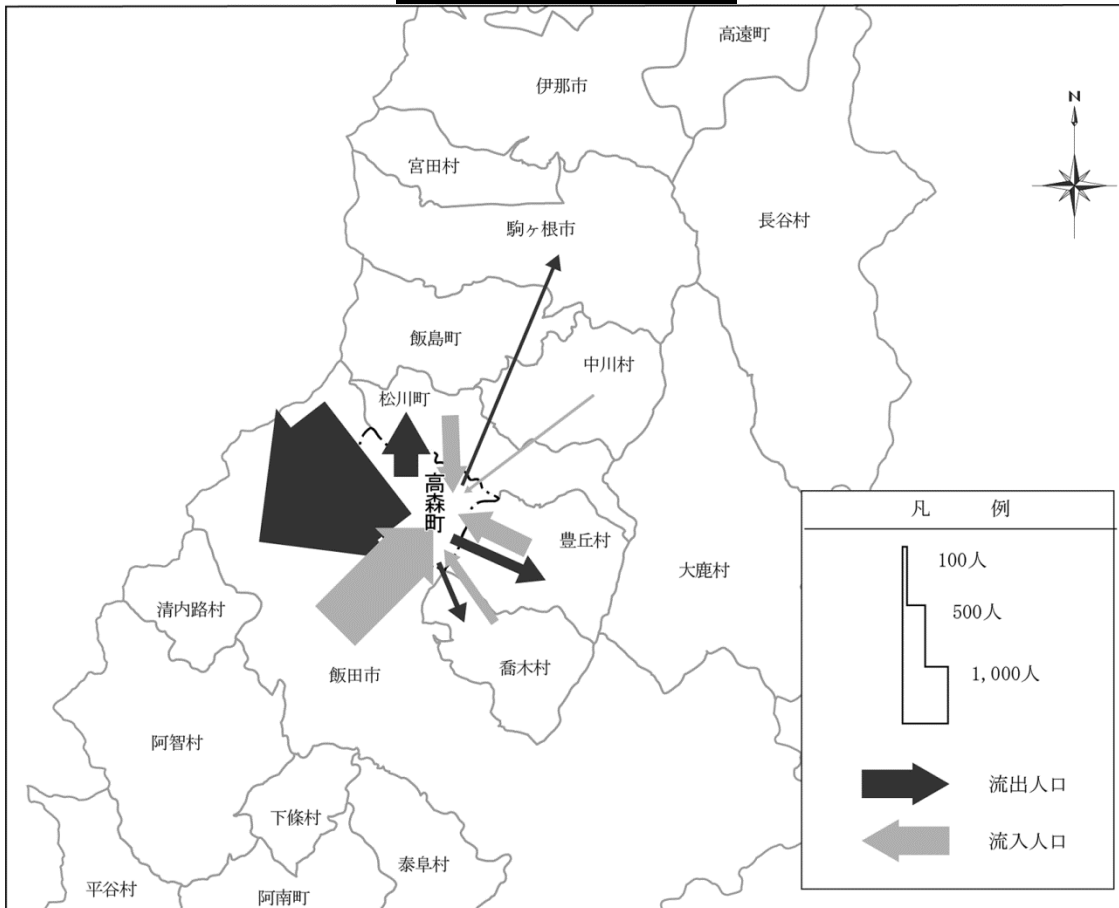
年	流入先					
	第4位			第5位		
	市町村名	流入者数(人)	流入率(%)	市町村名	流入者数(人)	流入率(%)
平成7年	喬木村	158	2.5	中川村	51	0.8
平成12年	喬木村	173	2.6	中川村	84	1.3
平成17年	喬木村	179	2.7	中川村	107	1.6
平成22年	喬木村	188	3.1	中川村	91	1.5
平成27年	喬木村	193	3.1	中川村	95	1.5

資料：国勢調査

- 注1) 常住地による就業・通学者数とは、当該都市に常住する（夜間人口ベース）就業・通学者を言う  
 従業・通学地による就業・通学者数とは、当該都市に従業・通学する（昼間人口ベース）就業・通学者を言う
- 注2) 流出率＝流出就業・通学者数／常住地による就業・通学者数×100  
 流入率＝流入就業・通学者数／従業・通学地による就業・通学者数×100
- 注3) (従/常)就業・通学者比率＝従業・通学地による就業・通学者数／常住地による就業・通学者数×100



流出・流入人口（平成7年）



流出・流入人口（平成27年）

